



(1) 文中の下線部① It が示す内容として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、その記号を書きなさい。 [内容を正しくを読み取る力] 【4点】

- ア 飼っていた馬が逃げたこと。
- イ 飼っていた馬が脚を骨折してしまったこと。
- ウ 逃げた馬を軍隊が連れ戻してくれたこと。
- エ 逃げた馬が他の馬を連れて戻ってきたこと。 [ ]

(2) 次のア～ウは、いずれも文中の [ ② ] に入る英語です。ア～ウを意味が通るように最も適当な順に並べかえ、その記号を書きなさい。 [正しく文章を構成する力] 【4点】

- ア But at that time, the old man's son had a broken leg.
- イ So, the army didn't take him to the war.
- ウ The army tried to take all the young men to the war. [ ]

(3) 文中の [ ③ ]、[ ④ ]に入る最も適当な英語を、本文中からそれぞれ1語抜き出して書きなさい。 [まとまりのある文章の大切なポイントを読む力] 【各4点】

③ [ ] ④ [ ]

【以下、Gアップシートオリジナル問題】

(4) チャールズ先生のスピーチの内容に合うように、次の空欄 [ ① ]～[ ③ ]に適する日本語を書き入れ、表を完成しなさい。 [まとまりのある文章の大切なポイントを読む力] 【各2点】

〈 物 語 の 場 面 〉	〈 村 人 た ち の 反 応 〉
[I] 老人の馬が逃げた。	➡ 村人たちは「運が悪い」と言った。
[II] 老人の馬が、 [①] ]。	➡ 村人たちは「運が良い」と言った。
[III] 老人の息子が落馬して骨折した。	➡ 村人たちは「運が悪い」と言った。
[IV] 国境の近くで戦争が始まったが、 息子は、[②] ]。	➡ 村人たちは [③] ]と言うだろう。

①
②
③

(5) チャールズ先生のスピーチに対する感想を、あなたの経験や理由なども付け加えて、日本語で書きなさい。 [まとまりのある英語を批判的に読む力] 【2行-4点 / 3行-6点 / 4行-8点】

-----

-----

-----

-----

【1】(1)エ

(2) ② ウ→ア→イ

(3) ③ bad ④ good

(4) ① (例) 他の馬を連れて戻ってきた

② (例) 脚を骨折していたので戦争に行かずにすんだ

③ (例) 運がいい

(5)(例) 部活で一度レギュラーからはずれた時に、あんなに練習したのに無駄だった、もうやめようとも思った。でも、仲間に励まされ、人の倍練習しようと努力を続けていたら、最後の試合ではレギュラーになれたので、簡単にあきらめてはいけないことを学んだ。

中間テストであまり勉強しなくても良い点が取れた。いい気になって、期末テストでも、計画通りに勉強しなかったら、大失敗をしてしまった。油断したり、調子に乗ってはいけないと思った。今度からは気をつけようと思った。

チャールズ先生のメッセージは、

「つらいと感じた時、運が悪いと思った時でも、人生最悪の日とは思わず、希望をもって進めば、幸運の始まりかもしれないですよ。強い心で、新しい世界を歩いて行ってくださいね」という、卒業生へのメッセージですね。そして、これが公立高校の入試問題に出題されたということは、作題した先生たちから「卒業を迎えようとしている岩手の中学生のみなさんへの温かいエール」と考えてよいと思います。復興に向けて、沿岸の皆さんも内陸の皆さんも共に歩みましょう。

